

2018年度(平成30年度)「自ら考え学ぶ授業づくり」アクションプラン

〈学校用〉

校番(36)番 福山市立神辺西中学校

1 育成する力(21世紀型“スキル&倫理観”)

育成する力(21世紀型“スキル&倫理観”)	課題発見・解決能力	思考力・判断力・表現力	コミュニケーション能力
めざす子ども像 (21世紀型“スキル&倫理観”を身に付けた生徒の姿)	自ら課題を発見し、身に付けた技能や既習事項を生かしながら、筋道を立て課題を解決しようとする力が身についている。	課題を解決するために既習事項を生かし、対話を通じて、互いの相違点を理解し、深い学びをめざすことができる。	自己と他者の違いを受け入れ、協働しながら課題を解決し、よりよい生活をめざし続けようとしている。

2 授業の現状

- ・工夫改善の成果として授業が楽しいと感じる生徒が増えてきている。
- ・生活面で「四つの心得」は日々の生活の中に浸透しているが、掃除を無言でするということに課題がある。

転換

3 めざす授業の姿

- ・単元計画に基づいた授業を進めることで、生徒のパフォーマンスの場面、グループ学習を効果的に取り入れた授業づくりをする。生徒が自らの成長や学習したことを意識できるように授業ごとの振り返りを大切にしていく。

4 めざす授業に向けた取組の具体

4月からの取組	8月末の状況	9月からの取組	12月末の状況	1月からの取組	2月末の状況
・授業、単元ごとに振り返りをし、「分からない」→「分かった」「何故だろう」という声があがってくる授業を行う。 ・定期テストで活用型問題を取り入れる。そのことで課題発見解決力を伸ばす。					

5 取組の結果等

数値は2017年(H29年)調査等の状況

全国学力・学習状況調査(%)

	A問題	B問題
国語	77(-1)	71(-2)
数学	58(-6)	45(-3)
理科	()	()

()は県平均との差

「基礎・基本」定着状況調査(%)

	タイプⅠ	タイプⅡ
国語	73.7(+3.3)	57.5(-6.5)
数学	61.8(-7.9)	54.6(-2.8)
理科	60.0(+5.5)	44.4(-0.9)
英語	74.6(-0.1)	61.9(+2)

体力づくり改善計画【広島県体力・運動能力調査から】

県平均以上項目数	前回目標値に対する結果	重点課題	改善する取組内容・方法
(男子) 16 / 24	ボール投げ1m以上向上という目標値に対し、1m以上の向上は図れなかったが、1/2の割合で記録を向上できた学年があった。	男子は持久走、ボール投げ 女子は持久走、上体起こしに特に課題が見られる。	体育の授業の中で補強運動としてトレーニングを行う。 長距離の授業でトレーニングを継続的に行う。
(女子) 11 / 24			
目標値	男子:ボール投げ1mの記録向上 女子:持久走クラス半数が4分以内に走る。		

「基礎・基本」定着状況調査〈生徒質問紙調査〉(%)

内 容	国語		数学		理科		英語	
	よく	やや	よく	やや	よく	やや	よく	やや
授業が分かる	37.2	43.8	39.4	34.8	33.5	38.3	37.4	33.5
学校が楽しい	よく 49.5 やや 37.7							

暴力行為発生率・不登校生徒出現率(%)

(2)月末現在

暴力行為	0%	不登校	2.6%
------	----	-----	------

福山100NEN教育アンケート[対象:授業者](%)

質問項目	よく	当てはまる
仕事にやりがいを感じている	6.3%	31.3%
仕事に充実感がある	6.3%	6.3%

児童生徒アンケート(%)

()月実施

質問項目	当てはまる	少し
授業で考えることが面白い		
自分の考えは、認められている		